

■オプトロンカーテン(2種類)の見え方と選び方

オプトロンカーテン



グリーンですが、オレンジよりも色の認識ができます。オレンジの防虫効果を引き上げる為に開発(特許)。昼間、オレンジのように虫を誘引しないので安心。防虫効果が高いので、外部との間仕切に最適。

リブが付いているので、安全性、耐久性に優れます。

防虫効果 80%

誘引される昆虫はオレンジの1/2。
(オレンジの昆虫誘引率40%に対し20%)

オレンジ(従来品)



夕日を浴びている感じに見えます。色の認識はできません。夜の防虫効果は良くても、**昼はこの色に虫が誘引。**

リブがない分、見え方はすっきり。しかし、そのうちに摩擦による傷が気になってきます。経験ありますよね。

防虫効果 60%

但し、昼は虫を誘引してしまう。

オプトロンカーテンCG



うすいグリーンがかかっていますが、ほとんど透明です。夜の防虫効果はオレンジと同等。昼間はオレンジのように虫を誘引しないので安心。透明性が高いので、屋内での使用に最適。

リブが付いているので、安全性、耐久性に優れます。

防虫効果 60%

この透明度で、従来品と同等の防虫効果！
もちろん昼に虫を誘引することはありません。

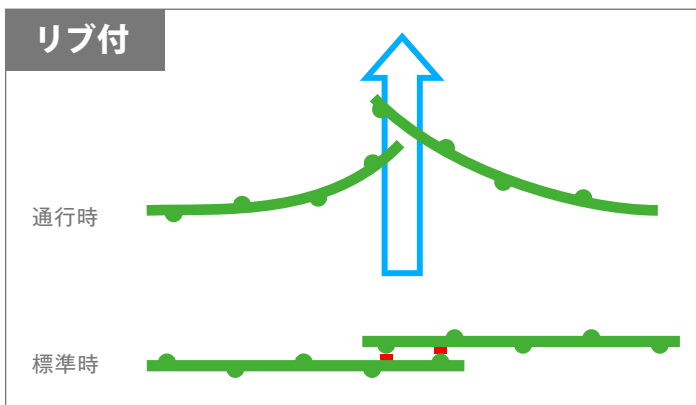
リブ付で、永くキレイに、安全に。



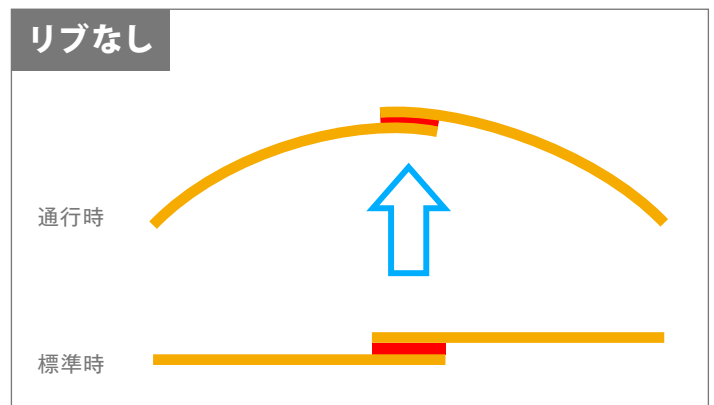
カーテンは材質が塩ビの為、シート同士がくっ付きやすいという欠点があります。水に濡れると、尚更、シート同士がくっ付いてしまい、通過が困難になります。無理に通過しようとして、カーテンシートを引っ張りすぎると、シートや固定金具の落下事故につながる場合があります、大変危険です。

フラットな面のカーテンシートだと、ラップさせた面と面で擦れ合う為、傷が付きやすく、早い時期に透明性も悪くなります。早めの交換時期が来てしまって、コストアップにつながります。なるべくきれいに永く使いたいですね。

オプトロンカーテンは、リブ付にすることで、これらの問題点を解消します。



接点が小さいので、傷がつきにくく、通行がスムーズです。



接点が大きいので、傷がつきやすく、通行が困難です。